

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
CBZ	21日間	軽度催吐性リスク

		薬剤	用量	用法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		プレドニゾロン	10mg	2×朝・昼	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	d-クロルフェニラミン デキサメタゾン ファモチジン 生理食塩液	5mg 6.6mg 20mg 50mL	メイン	15分	●																				
2	生理食塩液	100mL	メイン	30分	●																				
3	カバジタキセル* 生理食塩液	25mg/m ² 250mL	メイン	1時間	●																				
4	生理食塩液	50mL	メイン	15分	●																				
1	ペグフィルグラスチム**	3.6mg	皮下	-		●																			

*: 投与時、0.2または0.22 μmのフィルターを通して投与する。

** : ペグフィルグラスチムは化学療法投与終了24時間経過してから投与する。